



2025年2月12日

「DBJ（株式会社日本政策投資銀行）環境格付」を13回連続で取得

敦賀セメント株式会社（以下「当社」）は、株式会社日本政策投資銀行(以下「DBJ」)の「DBJ 環境格付」に基づく融資を13回連続で受けました。

「DBJ 環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化し、優れた企業を選定するという「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資制度です。この「DBJ 環境格付」融資では、業界動向などを踏まえ、評価基準を毎年見直しているため、連続取得には企業の継続的かつ先進的な取り組みが必要であり、13回連続の取得は、北陸地域においては当社が初めてです。

今回の格付では、以下の点が、地域社会と共生しながら、事業活動に伴う社会的責任を果たそうとする当社姿勢の現れとして高く評価されました。

- (1) 環境保全委員会を中心とした全社横断的な推進体制の下、事業活動において重要な環境指標に係る中期目標を設定し、毎月開催する生産技術会議にて進捗管理を行っていることに加え、年度毎にトップマネジメントレビューを通じて環境方針や環境マネジメントシステム全体の適切性を確認することで、環境経営全体のPDCAサイクルを構築している点。
- (2) 事業を通じた循環型社会への更なる貢献のため、貴社のセメント製造工程における処分場延命効果の具体的な算出により取り組み意義を確認しながら、エネルギー転換率の向上に向けた設備投資や他社との連携を継続的に行い、廃棄物・副産物の利用拡大につなげている点。
- (3) 「OB モニター制度」を活用し、地域住民の意見を積極的に取り入れながら周辺環境改善に関する施策を検討していることに加え、排ガス・エネルギー使用量等環境負荷データの全社的なフィードバックを基に、各従業員が日々の操業における個人目標を設定することを通じて環境意識向上を進めるなど、社内外のステークホルダーと協働しながら事業における環境負荷低減に努めている点。

当社は今後も、「地球に優しく環境に調和した事業活動を実践し、循環型社会の実現に貢献していく」との経営基本方針の実現に向けて、環境配慮型経営に積極的に取り組んでまいります。